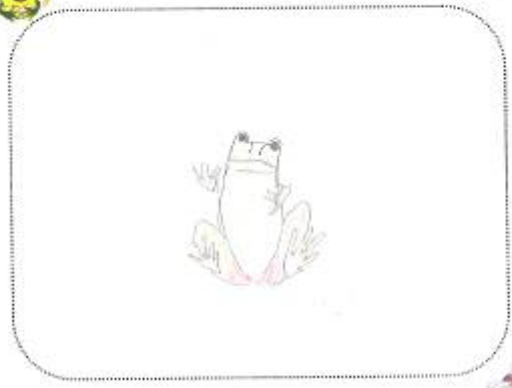


ふるさと水辺の生き物教室 観察日誌

5年 名前: 岡崎 紗希



私は、今日の活動で、生き物の大切さと、田んぼの周りだけでなくたくさんの種類の生き物がいるということをおぼろげに感じました。

トノサマガエルの数が少なくなっているのは、稲を植える時期がずれたことからきているということを知りました。身近にある、ちょっとした観望の変化で生き物の数が減ったり、絶滅してしまうと、私達の知らない自然の中では、いろいろなことが起こっているんだなと思いました。

生き物が少なくなっている今、私にできることは、もともと生き物に興味、関心を持つということなので、自分から本を見てみたり、実際に観察してみたり、積極的に生き物に関わりたいです。生き物の変化に自分が気付いてみたいので、今日、生き物の大切

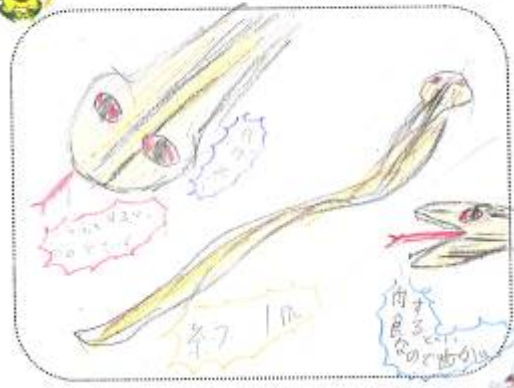
さを知ったので、これから、

生き物に関わるように、努めてみたいと思います。



ふるさと水辺の生き物教室 観察日誌

5年 名前: 河野 花糸



わたしは、生き物教室で学んだことは、わたしの身の回りで十人十色、生き物がいてビックリしました。あと、ヘビは「頭をおさえつければうごかない」の意味が前までは、分からなかったけど、わかってよかったです。

と分かりました。

おかげは、

生き物がすんでいる場所により、とくしたり、~~せんたり~~して、びっくりしました。



河野 花糸



ふるさと水辺の生き物教室 観察日誌
5年 名前 稲葉 天華



今日水辺の生き物教室がありました。私は「水辺」と言えよ、おたましゅしや、タニシ、カエルなど思っています。でも今日実際に自分で取って見たら、「エビ」や「コイ」小魚などが取れました。田んぼに行くときには、シマヘビがいました。私に知らない虫とかがたたくて、ありました。私は、こんなに大自然の中に生かされたのは、嬉しいなと思いました。中には、すごく大きいカエルもいました。その班で動くことで、班の子と活動して、すごく交流が深まったと思います。体育館に戻ったとき、スケッチでみんなと協力したから、そでできたと思います。お世話になった森くんとほかの大人の人に感謝したいです。



ふるさと水辺の生き物教室 観察日誌
5年 名前 山田 優菜

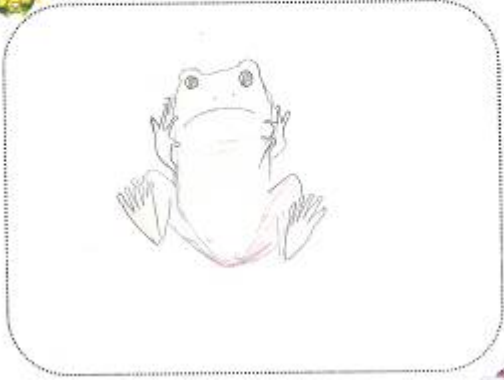


わたしは、生き物教室をして野村町にも、生き物がいることに気がついたこと、もぐらや田んぼにコイがおたので、びっくりして「すごい、おたましゅしわたしからの口から出ました。おうちの人にもほづこをしたいです。わたしは、コイのことを最初フナと言っていたけど、よく見たら口の近くにひげがあったから、次からはきをつけています。みられるようにしたいです。野村にもぐらがいることはじめて知りました。もぐらはよくかきとかながたから、逃げてみればなれたて、よくみたら野村町にも、さまざまな生き物がいることに気がついて、とてもうれしい。これからもさがしに行きたいです。ブフックバスは、さげんなども知りました。わたしは、ブフックバスをつつとことがあるけど、にかしました。次から、こちしたりたいです。ありがとうございました。



ふるさと水辺の生き物教室 観察日誌

5年 名前: 同田 優季



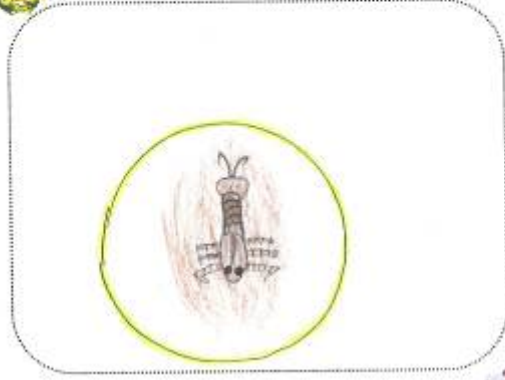
私は生き物教室をしていろんなことを学びました。愛媛県にはもういないチョウや、赤とんぼなどのせつめつしそうな生き物も初めて知りました。田んぼには、アメンボやコイなどの魚がかまえていたのがびっくりしました。田んぼにもこんな魚がいるんだなと思いました。カエルには、どのさまがエルとあまがえるアとも入ささかちがうことにおどろきました。どのさまがエルとあまがエルで見くらべたことがなかつたので、見れてよかったです。あと、カエルを観察してみると、手や足の数など初めて知ることがたくさんありました。身近にいる生き物でも、またまた知らないことがあるんだなと思いました。私の家の近くに田んぼがたくさんあるので、ときどき見にいきたいと思います。私は、いいことをしてくれている生き物がたくさんいるので、と生き物にさう味をもって、観察をしたりいろんな生き物をさわ

るようになりたいです。生き物教室をして、とても楽しかったです。



ふるさと水辺の生き物教室 観察日誌

5年 名前: 母方ま佳代

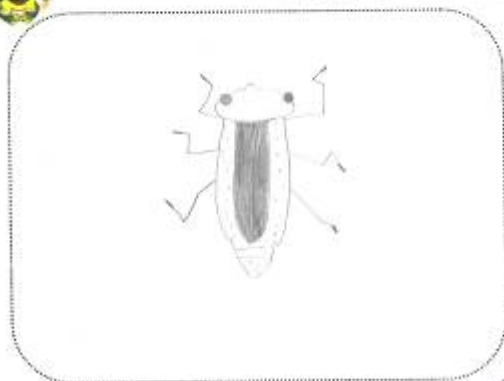


私は水辺の生き物教室をしたことをいけて先生とかにきいて、できたのでよかったです。わたしはかげろうと言った生き物をすけ、きました。おかしなずくしな、たけと、かけたのでよかったです。わたしはかげろうのまのほけ、いけ、へびとらうおたまじ、くし、かげろう、ち、ち、な、な、に、か、の、た、お、で、した。先生に、し、し、ん、も、見、さ、せ、て、も、ら、て、い、か、や、い、ろ、い、ろ、な、と、う、物、り、き、も、の、か、て、て、ま、し、た。く、て、も、お、も、し、ろ、か、つ、た、て、す。



ふるさと水辺の生き物教室 観察日誌

5年 名前: 渡辺 沙野

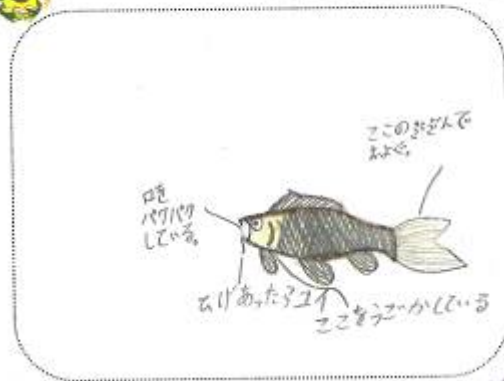


わたしは、「生き物教室」の学習をして
みて、とても楽しかったです。
田んぼで、コイがいらなんてびっくり
しました。他にも、わたしが知らない
生き物、おもしろい形をした生き物
がいました。
生き物は、いろいろなやくわりをしている
ことをこの学習で知ることが出来ま
した。
カエルなどは、いねの近くにいる害虫
などを食べて、そして人間は、カエル
たちのおかげで、おいしいお米を食べれ
るということを知りました。
「虫はきれい」という気持ちもあつけど、
学習をして「虫はいい生き物だなあ」と
思えることができました。
今日は、本当にいい活動をできました。
ありがとうございました。



ふるさと水辺の生き物教室 観察日誌

5年 名前: 増田 莉里



わたしは今日「生き物教室」で始めて分か
たことがあつた。
まず、コイが田んぼにいらすることです。
次に分つたのが、生き物は大事ということだ。
あと、だんだん生き物がへつてきていることが分
かりました。
最後に分つたのが、「カ」がだんだんきてきて、
こも虫とか虫がすめるとかなくなつてきていて、
大へんなことになつて、いたことが分つた。
わたしは、よく小さいころは、「カエル」「たまごくし」
「バッタ」「トンボ」「たんこ虫」、その他たくさん
をつかまえていて、かみさつがはしてなくて
よくとらふとか分つたから、たけと今日の生き
物教室をして、よくかみさつをして、よくとらふ
が、知りたかつた、たと思つた。
これから生きてる虫、魚、鳥、生き物と仲よ
くしていきたく思つた。
今日は、いろいろあつたよかつた
です。



ふるさと水辺の生き物教室 観察日誌

5年 名前: 鈴木 洗晴



ぼくは、生き物が好きで楽しみました。そしてぼくは、5人は人で生き物をさがしに行った時ぼくは「どのような生き物にあたりする人だろう。」と思っていました。行ったらいきなり大学の先生がヘビをとっていたので「すごい!」いきなりヘビを見つけたのと思いました。そして虫や生き物をつかまえてかいオエルがつかまえたのでうれしかったです。コイをとったりしてたりモグラをとっていたのでびっくりしました。もしかしてモグラがいるとは思っていませんでした。虫とりは、楽しかったです。そして体育館にもとりました。体育館で大学の先生が「どうがで生き物の様子を見せてもらいました。シカヤツリが二はいない方がいいと聞いて「そなの」と思いました。ぼくは、これからは生き物を大切にしていきたいです。また虫とりあみで生き物を見つけて取ってみていいです。



ふるさと水辺の生き物教室 観察日誌

5年 名前: 長見 颯真

モグラは田の作りをこえる量をたへる

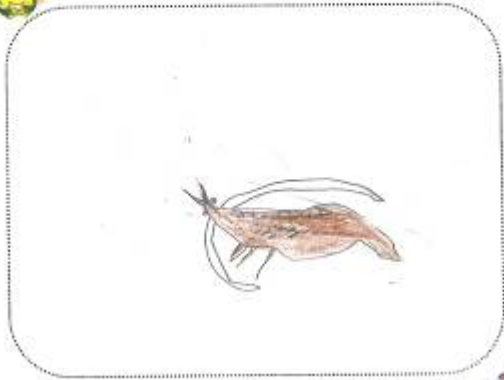


ぼくは、生き物教室で思い出にのこったのは生き物をつかまえたことです。わけは水辺を歩いている時に、モグラを見つけてつかまえたことです。死んだモグラは、みたことあったけど、生きたモグラを見たのは初めてだったのでびっくりしました。他にも「イビ」とか、コイとかをつかまえているはんかいたので、「すごい」と思いました。イビをさあつたことがなくて初めてさわったので、良かったです。「クロコがさ」さらするかと思ったけど、うるうるしてきもちよかったです。びっくりしました。あと、いろいろと「かんきょう」になったので、生き物を大切にして生活していきたいです。



みるさと水辺の生き物教室 観察日誌

5年 組 大塚優子



今日の生き物教室ではじめてのことば
虫や魚が「いばいば」いたほうが「い」ということ
です。
「いばいば」生き物はあんまりいないほうが、
いい思っていたりよく考えてみると生き物
がないとエのなかがみりかへっていくと思
ったから生き物はたいせつな人と分か
れた。
もう一つは、せうめつしている生き物はいるんだと
いうことです。
とんぼとが、ちゅうちゅう、せうめつしているのは
しんがたのために生き物教室でおし
えもらったのでよかったですなあとと思
いました。

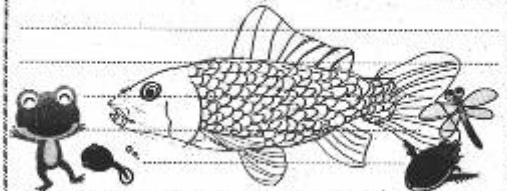


みるさと水辺の生き物教室 観察日誌

5年 組 土居幹太

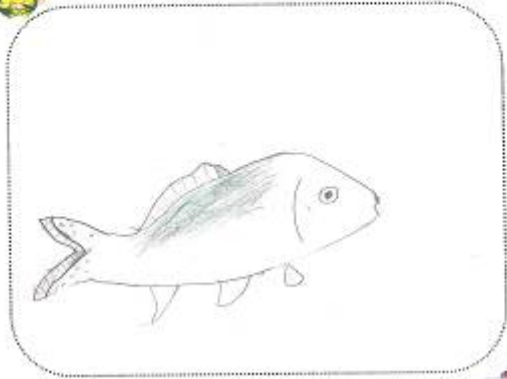


今日生き物教室がありました。ぼくは生き物の
大好きだからつれづれかたずそして田んぼ
に行き生物をつかまえに行きました。ぼく
はあまりあすらしい生き物を見つけられ
ませんでした。ただ、モグラアコイをつかま
えていた人もたのびすこいなと思
いました。
田んぼや水路はたくさん生き物がいたの
でこんなにいるんだなと思
いました。そして学校で
愛媛大学の先生のお話を聞いて、日本から、生
き物がとても減っていることを知りました。た
から生き物を大切にしようと思
いました。その反対にとても増えて悪
さをしている生き物もい
ると知ったので、減らすように
がんばろうと思
いました。ありがとうございました。



ふるさと水辺の生き物教室 観察日記

5年 名前: 塚田 梨乃



フランクバスをつらたらもどしてはいけな
いという法りつがあるなんて知りませ
んでした。つりをする時があるので
気をかけたいです。タニシなど、昔は
たくさんいた生き物がたんだ人つて
きているのでいなくならないよう
に守ってきたいと思ひます。

自然のルールをよく知って
前みたいを自然を作り直して
行きたいです。

おまじ生き物をつかまえる
ことがないので、休みの日
など、生き物をつかまえるたい
です。



ふるさと水辺の生き物教室 観察日記

5年 名前: 兵頭 野



ほくは、生き物教室をじ日本には生き物があ
りていこので人の生活一人一人川とかをよこ
なうようにしなうて、悪きする生き物は物入
へるようになういうなエをを考えたいです。
タニシはせうむつさくし、とは知らなうたの
るへくとらなういはいをうけたいてす。みんな
カエルとかをきも悪いと詩人がいさからきも悪
とかは言てほけなうてす。フランクバスはフ
ッたら川にもどしたういけな、ということ
覚えてかいてほつアかえしている人がいた
さう人と注意をしたいてす。お他のほん
をつかまえたので、コイ、田んぼにうるんだ
と思ひました。コイのとくらうはうけがある
と覚えてきたいてす。ほくが知る田んぼに
うる生き物はタイコウチ、ホウネノエビ、カ
フノエビとかは知らなうた、け、魚もいた
ので、うくらうしました。ほくは生き物教室
をこう思ひました。

おまじ生き物をつかまえる。せう
とかをいはいつかわなうとい
こと覚えてうたいと思ひました。

